

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2004年6月8日

2004年6月6日現在:

この1週間のワシントン東部の気温は、EC地区では平均気温を見ると平年を2度F程下回り、SE地区では平年を2度F程上回った。SE地区の最高気温は94度Fに達し、土壌の浅い地域(Aston/Garfield郡の平坦地)の小麦にはストレスが見られた。Adams及びLincoln郡等ECの乾燥地帯のシーズン(昨年9月1日から)の降水量は平年の7割程度(6月6日現在:9.98インチ)であるが、小麦の作柄はFairからGoodであった。Moses Lakeのシーズン累積降水量は4.52インチであり平年の60%である。Walla Walla郡では週末に雷雨があった。Whitman郡に於いても驟雨があり、小麦の作柄は改善した。1週間の州平均農作業稼働日数は6.1日(前週:4.8日)であった。

土壌水分は前週に比較し多少落ちた。

冬小麦は69%が出穂(昨年:58%、5年平均:55%)し、春小麦は29%が出穂(昨年:13%)し例年より早い進捗である。Palouse地方の作柄は改善したが、ECの乾燥地帯の冬小麦では平年並みかそれ以下である。春小麦は前週より改善した。Spokane郡の春小麦の播種が完了した。同地区の今期の累積降水量は12.30インチであり平年並みである。

5月1日付けUSDA発表冬小麦生産量予想は、別表の通り。

土壌水分及び灌漑用水：6月6日現在

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	0	23	71	6
Subsoil (%)	3	24	72	1
Irrigation Water (%)	0	10	89	1

小麦生育状況：6月6日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-Year Ave.
Winter wheat Headed (%)	69	58	58	55
Spring wheat Headed (%)	29	13	58	55

小麦作柄状況：6月6日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter wheat Dry Land (%)	2	10	29	49	10
Winter wheat Irrigated (%)	0	0	12	88	0
Spring wheat Dry Land (%)	0	6	40	46	8
Spring wheat Irrigated (%)	0	0	8	92	0

Source : Washington Agricultural Statistics Service, USDA

2004年5月1日付けUSDA発表冬小麦生産量予想：

Year	Harvested Area 1,000 acres		Yield Bu/acre		Production 1,000 bushels		
	2003	2004	2003	2004	2002	2003	2004
Washington	1,800	1,700	65.0	63.0	104,400	117,000	107,100
U. S.	36,541	35,082	46.7	44.2	1,137,001	1,707,069	1,550,395

2004年3月 USDA 発表の小麦作付面積予報：

	Area Planted (1,000 acres)			
	2002	2003	2004	2004/2003
Winter wheat	1,850	1,850	1,800	97%
Spring wheat	600	550	480	87%
State Total	2,450	2,400	2,280	95%

当該作柄・気象レポートに関するご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>